

ぽかぽかテイキャンプ ～イロイロあそび隊～

- 開催日 2019年3月17日（日）
- 会場 新宿御苑（東京都新宿区）
- ディレクター名 吉田 怜央（ペッタ）

■キャンプのねらい

- 春の自然を通して、外遊びの楽しさを知る。
- やりたいことに、とことんチャレンジする。

■同行スタッフ（キャンプネーム）

むらじ、カイザー、りゅー、いっとく、こーじ、しお、うめちゃん、ムギ、トーさん、よもジ

■活動内容

<午前>
 集合
 電車移動
 新宿御苑 着
 レクリエーション
 昼食

<午後>
 イロイロあそび
 電車移動
 解散



お話をしながら公園へ。近くを流れる水辺に興味深々。



レクリエーション！思いっきり体を動かして盛り上がりました。



「これチクチクするかな？」実際に触って確かめてみます。



午後は、イロイロあそび隊。力を合わせてサイコロをホイ！



池を見つけた子どもたち。橋の上から顔をのぞかせます。



班の皆で協力してさまざまなお題に挑戦しました。

■キャンプのエピソード

特徴的なマーカー

午後のイロイロあそび隊に向けて、午前中は班ごとスゴロクのマス目に置く自然物のマーカーを探す時間がありました。各々探してきたものを出し合い、どんなものにするのか班の皆で話し合っていて決めていきます。

探す時間も終わり、各班見つけてきたマーカーを発表してもらいました。すると、長い枝や軽い丸太、葉っぱの付いた枝などさまざまな種類のマーカーが勢ぞろい。集まったマーカーは、まるで各班の子どもたちを表現しているかのよう。

子どもたちの思いを自然のもので表現する素敵な時間となりました。

「これ何だろう？」

サイコロを投げて出たマス目を見てみると、見たことのない植物の写真が。それを見た子どもたちは、「これ何だろう？」「僕も分からない・・・」と首をかしげます。ですが、スタッフもヒントは与えませんがあえて答えは教えてくれません。

すると、子どもたちは少ないヒントを手掛かりに、「あっちかもしれないよ。」「さっきこの形の葉っぱこっちで見たかもしれない。」とお互いに意見を出し合う場面がみられました。

仲間との協力によりお題クリア！スゴロクを通して、仲間と共に課題を解決していくそんな一コマでした。